学科名・学年 : 金学科 5年 (教育ブログラム 第2学年 科目) 単位数など : 選択 2年位(前期1コマ、後期1コマ、学習保証時間45時間) 12 当教 6月 : 基本取男 「「「」」 (前川1コマ、後期1コマ、学習保証時間45時間) 「日本の分野にはたます。このはうなど・ご言語になる。になる。このはうなど・学語を新にとぶ意味 (日本の分野にはたます。この情報) (日本の意味) 「「」」 (日本の意味) (日本の意味) 「日本の学者の通しつ知道法できないてご言語になる。このはうなどってごきなどうごきないたきできで、 (日本の方法ですの意味) (日本の意味) 「日本の学者の通しつ知道法で書本のないたちさる。このはうなどったしたなるないためたさた (日本の方法ですの意味) (日本の意味のないたちさる。) 「日本の意味のないたちさる。(ご即ば数と課題) 「日本の意味のないたちさる。) 「日本の意味のたいたちさる。) (日本のたまかった意かた意かたたきう。) 「日本の意味のたいたちさる。) 「日本の意味のないたちさる。) 「日本の意味のたまかった言かできる。) 「日本の意味のない見かできる。) 「日本の音」の意味のたまかった言かできる。) 「日本の意味のない見かできる。) 「日本の音」の意味のたまかった言かできる。) 「日本の意味のたまかった言かできる。) 「日本の音」の意味のたまかった部がきを読む。 「日本の意味のたまかった部がきをう。) 「日本の音」の意味のたまかった部がきを読む。」 「日本の意味のたまかった言かできる。) 「日本の音」の意味のたまかった部がきを読む。」 「日本の意味のたまかった言かできる。) 「日本の音」の意味のたまかった部がきまの意味のたまかった。) 「日本の意味のたまかった。) 「日本の音」の意たがのままったまかまいますかったいの意味のたまかった。) 「日本の意味のたまかったきかった言かできる。) 「日本の言」の意たがのままったまかった。) 「日本のたまかったきかった。) 「日本の言」の意たかままままった。) 「日本の意味のままっった。)			教科	目名 独語 (German)			
単位数など: 翌祝2単位(前期1コマ、集期1コマ、学習保証時間45時間) 22 数員: ※本執明 [建築の電型] ドイツ語は現在,約1億人の使用人口を持つ世界十大言語の一つであり、その特徴は元々、英語とは姉妹語で共通高も Sく、特に工学や学約の分野において英語にないて支語に次いて重要な言語である点にある。このようなドイン話を新たに学ぶ意味 は大きくこの授業を通して外国論学書本の楽しさや面白さな体感させると同時に、英語目とは異なる文化や会た 見れさせなが、高級ドイツ語などの含と主たにこれからの技術者に必要な国際させん屈い視望の音楽なきなさず. [基本日本の法:SaWir イン語のを得ると、(定期試験と演習) (1)ドイツ語などの学さる。(定期試験と演習) (3)独立論書を使して平見などイン語などのする。(定期試験と演習) (2)別がなの基礎を修用して平見などイン(1) (3)独立論書を使して平見などイン(1) (3)独立論書を使して平見などの作り方 3) 発着目しておしてイン(1)(1)ドイン語などの作り方 3) 常見(1)(7) (2)別が広めなどきる。(2) (2)別が広めなどの作り方 4) 常なの見たの変化 (2)別が広めなどの言語し、高本を再確 1) 7)してメイント(2)学が気音できる。(2) 7)のなかかた部分を増加し、高本を再確 1) 7)のなかった部分を増加し、高本を再確 1) 7)のなかった部分を増加し、高本を再確 1) 7)のなかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)のなかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)のなかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)の方なかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)の方なかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)の方なかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)の方なかった部分を増加し、高本を再確 1) (1) 7)の方なかった部分を増加する。 1) (1) 7)の方なかった部分を増加する。 1) (1) 7)の方なかった部の支出操作する。 1) (1) 7)の方式のの動加く(1) 1) (1) 7)の方式のした (1) 7) (1) 7)の方式のした (1) 7) (1) 7)の方式のの動加く(1) 1) (1) 7)の方式のの動加く(1) 1) (1) 7)の方式のの動加く(2) 1) (1) 7)の方式をがりた期にはないて (2)の方式。 1) 7)の目的の気化となたまなためためまする。 1) 7)の目的の気化とななためたかまなどのる 2) (1) 7)の目的の気化とななたかたかまなどの気化 2) (1) 7)の目的の気化となる 2) (1) 7)の目的の気気と解放 2) (1) 7)の目的の気化とないたかまなどのう 2) (1) 7)の目的の気化なななどのる 2) (1) 7)の気気などの気などのる 2) (1) 7)の目的の気化ななどの 2) (1) 7)の気気なのたちなのまないためまなどの 2) (1) 7)の目的の気気とと解し、 3)のの気ななどのえるなどのし							
世 当 教 員 : 辛本報明 「存型の理要 「イン語は死さ,即1億人の使用人口を持つ世界十大言語の一つであり,その特徴は元々,英語とは姉妹語で共通点も タ、時に工学や学和の分野において実語に次いて重要な言語であるにある。このようなドイン語を新たに学ぶ意味 数はなす。この定算業を通して外国語学業未成の変しと参加自さを体感させると何能に、英語型した異なる文化や社会に 数はなす。この定算業を通して外国語学業未成の変しと参加自さを体感させると可能に、英語型した異なる文化や社会 数は、たからの支持者に必要な国際性と幅広い、確野の費なをあざす。 並四日 ビア部以下準人を考えて、「定期結果と決要]) (1)ドイン語が加工順に存着できる。(定期結果と注意1) (2)制設文法の基礎を修用して平易なドイン語を教えてきる。(定期結果と注意]) (2)制設文法の基礎を修用して平易なドイン語を教えてきる。(注期語史と思想) (1) 使業、種 回							
日本のの調査 「日本のの無用人口を持つ世界十大言語の一つであり、その特徴は示々、英語とは類は語で共通点も 多く特に工学や学师の分類において変語な法がであるにある。このようなドイジ語を新たに不適意味 は大きく、この得筆を通して外国語学習本来の楽しさや面白さを体感させると同時に、英語圏とは異なる文化や社会に 酸れさせながら、基準ドイン語の体得と大にこれからの技術情に必要な認問性と幅広い現例の教育をのさず、 通知目相と評価方法 日本のながら、基準ドイン語の体得と大にこれからの技術情に必要な認問性と幅広い現例の教育をなさず、 通知目相と評価方法 大分高専目確(C2)、JAGEE 目権(1) (1)ドイン語が工程に発育できる。(定期試験と小テスト) (2)別数以流の基礎を作得し、順単な会話ができる。(定期試験と演習) (2)影響に、パイン語のを結めてきる。(定期試験と小テスト) (2)別数以流の基礎を作得し、順単な会話ができる。(定期試験と演習) (2)影響に、パイン調加を結めてきる。(定期試験と小テスト) (2)別数にの基礎を使用して平見なたドイン語文を結成して登録できる。 7)第二(日母)、現金育) 9)第二(1)日本7)30年の生まれの決音できる。 4)第二(1)日本7)30年の生まれの決音できる。 5)第二(1)日本7)30年の生まれの決音できる。 4)第二(1)日本7)30年の生まれの決音できる。 5)第二(1)日本30年の生まれの決音できる。 5)第二(1)日本30年の生まれの決音を理解し、感習できる。 5)第二(1)日本30年の生まれの決音できる。 6)第二(1)日本30時の現在形と大和次にが理解できる。 7)名詞の用法 「日本9年の生きた日洗が理解できる。 7)名詞の用法 「日本9年の生きた日洗が理解できる。 7)第二(1)日本30年の生また日洗が理解できる。 6)第二(1)日本30時の発と用法にと用法を理解する。 1)「特徴詞の開た形 1)「有意詞の用法 [試験の点数]」点 1)「前意詞の相差など用法と日洗が理解できる。 6)第一(1)」前意詞の相差なを学ぶ。 1)「前類明論の現在形と大利力が理解できる。 1)「特徴詞の問法 [試験の点数]」点 1)「前期明確など日洗が理解できる。 1)「前期目の現在形と日洗が理解できる。 1)「前類30月法を発見を注意的の語と用法を学ぶ。 1)「前類30月法を発見 1)「前期時の現在形 1)「前類30月法を認知た可かた部分を理解する。 1)「前期時の現在形 1)「前類30月法を認知たの生活法を学ぶ。 1)「前期時の現在形 2)「読が動詞の3基本形と現たていて認知る。 2)「読が動詞」(2)」 1)「読が詞を認ん」の、「ショナラーセ・ノイル(こと)「読みを考え、 1)「前期表式誌のの語差と解説 1)」「注意の目気の(1)」(3)についにその再は差異示の思えを考示、 1)「読が引きる。 2)「読が引きまなのためすえと考示法で登示する。 1)「読得主に引う、(1)」「読書記の目前を学ぶ 1)「読が引きまなのかたるのがままる。 1) 1)「読が引きまなのかたこの方でである。 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)							
ドイツ語は現在、約1億人の使用人口を持つ世界十大言語の一つであり、その時間に元々、英語とは加減能であ高になって通信 8く、特に工学や学術の分野において英語に入いて電波な言語であるにある、このこなとゲイン語を新たに学ぶ通告 地力させながら、基礎ドイツ語の使得と共にこれからの技術者に必要な調解性と幅広い現野の愛読をあざす。 定知日増と部面が流 201歳22、20月業を通して外国語学家本央の楽しさや面白さな体態させると同時に、英語課とし異なる文化や社会に 地力させながら、基礎ドイツ語の使得と共にこれからの技術者に必要な調解性と幅広い現野の愛読をあざす。 定知日増と部面が流 201歳2、201歳2、201歳年、							
タく科に工学や学術の分野において実語にないて重要な言語である点にあるこのようなドイソ語を形に生学の読 は大きく、この課業を通して外国語学習本への影しさや面白ささ休感させると同時に、実活面とは異なる文化やお会に 酸九程性と評価方法 大分属専目構(2) (1)ドイン語が正確に発音できる.(定期試験と小テスト) (2)制放文法の基礎を提得し、間単な会話ができる.(定期試験と換題) 回 使 業 項 日 月 使業報度期にドイン活動類 2)一次者が正確に発音できる.(定期試験と小テスト) (2)利放文法の基礎を提得し、同単な会話ができる.(定期試験と提題) 回 使 業 項 日 7) それの調査をがいたいため、ため言文が感話できる. 2) 発育I(アルファベート) 7) たりファベートの文学が発音できる. 4) 現象類説明・ドイン活動数 2) 発育I(アルファベート) 7) たりファベートの文学が発音できる. 5) 規則動詞の現在形の変化 5) 規則動詞の現在形の変化 5) 規則動詞の現在形の変化 5) 規則動詞の現在形の変化 5) 規則動詞の現在形と文の作り方 7) 名詞とご園の相差で、 5) 初期中間試験の解密と解認 5) おいなかった部分を理解し、基本を再確 第する. 5) 初期中間試験の解密と解認 5) おいなかった部分を理解し、基本を再確 第する. 5) 初期中間試験の解密と解認 5) おなかった部分を理解し、基本を再確 第する. 5) 初期中間試験の解密と解認 5) おなかった部分を理解し、基本を再確 (11) 6) 人格代名詞 7) 名詞の相変化 5) 初期中間試験の解密と解認 1) 名詞の相変化と思た用法が理解できる. 1) 有限認の周波といた用法が理解できる. 1) 有限認知の現在形と用法が理解できる. 1) 有限認知の現在形、不規則動詞の現在形と用法が理解できる. 1) 有限認知の現在形、不規則動詞の現在と用法を理解する. 1) 有限認知の現在形。 5) 初期期本試験 1) 名詞の相変化 1) 方類の構築と出たに習読する. 1) 有限認知の理症 1) 方類の動詞(1) 1) 前置詞の自然とに用法で理解する. 1) 有限部詞(2) 1) 前面詞の要なと用法について習読する. 2) 技術の動詞(2) 2) 法形の動詞(2) 2) 法形の動詞(2) 2) 法報の動詞の(などと基本限文生界ぶ. 2) 法認の動詞(2) 2) 法報の動詞(2) 2) 法報の動詞(2) 3) 認識の意と用法にごいて習読する. 3) 復見明で読録を開設 5) からなかった部分を確認、再度、理解す 4) 私格(名調 7) が自然の 5) 過気形 1) 在目標の(1)(3)について部分るを確認、再度、理解す 3. (試験の点数).点 (試験の点数).点 1) 種類の 2) 後期で電話、第述 5) 過気形 4) 種類の意と用法について認する. 3) 後期の意と解説 5) からなかった部分を確認、再度、理解す 4) 技術の情感 5) がないかった部分を確認、再度、理解す 5) 小野類の 4) 技術の情感を解答 5) からなかった部分を確認、再度、理解す 5) 小野類の 5) が解説 5) からなかった部分を確認、再度、理解す 5) 小野類の 5) が見訳 5) 過気形 5) 通見(2) 5) 過気形 5) 通見(2) 5) 過気形 5) 一般 5) 通見(2) 5) 過気形 5) 通見(2) 5) 過気形 5) 通見(2) 5) 通見(2) 5) 一般 5) 近日についで語る. 5) 過者形の意と実施し、それ法で認識する. 5) 過程の意味を完成 5) 過者の 5) 一般 5) 一般 5) 一般 5) 近日での、(*2) (*2) (*2) (*2) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3			現在,約1億人の使用人口を持	つ世界十大言語の一つであり、その特徴は元々、英	語とは姉妹語で共通点も		
触れさせながら、基礎ドイツ語の修得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視時の受戒をめざす、 大分萬専目欄(C2)、JABEE 目欄(1) (1)ドイツ語が正確に発音できる.(定期試験と小テスト) (2)期級又放の基礎を修得して平をなどに認識疑と演習) (2)激狂は基本使用して平をなどイツ送取を聴し理解できる.(定期試験と読習) (2)激狂は素体使用して平をなどイツ送取を聴し理解できる.(定期試験と読習) (2)激狂は基本使用して平をなどイツ送取を聴し理解できる.(定期試験と読習) (2)素養産目(アルファベート) (1)行名、御音を) (2)新の適応の定ちいういたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたい		多く,特に工学や学術の分野において英語に次いで重要な言語である点にある.このようなドイツ語を新たに学ぶ意味					
運転間違と評価方法 大分离専目欄(C2), JABEE 目標(f) (1) ドイツ運が正確は発着できる.(定期試験とパテスト) (2) 初級文法の基礎を修得し、簡単な会話ができる.(定期試験と課題) (3) 控却応申志を使用し、簡単な会話ができる.(定期試験と課題) (3) 控却応申志を使用して平応レドイツ詰及を認解し這種できる.(定期試験と課題) (3) 控制応募工作イツ詰及を認解し這種できる.(定期試験と課題) (2) 報告 (3) 控制応算法の基礎を修用し、簡単な会話ができる.(定期は必定認定) 7 名詞の進力 (2) 単の、(2) 目前の (3) 控制に(予告) アとの支本が含着できる.(定期に保留する.) (2) 単の、(2) ■(2) ■ <td< td=""><td colspan="6"></td></td<>							
(1) ドイツ語が正確に発音できる。(定期試験とい表目) (2) 初級以支法の基礎を修用して平物にドイツ語文と試解しご購解(できる。(定期試験と課題) (2) 初級以支法の基礎を修用して平物にドイツ語文と試解しご購解(できる。(定期試験と課題) (2) 授養養育工(アルファベート) (2) 発音工(アルファベート) 7) 第二(日音、報告) (1) 日本 (2) 第二(日音、福田舎) 3) 発音工(アルファベート) 7) 第二(日音、福田舎) 4) 第二(日音、福田舎) 4) 第二(日音、福田舎) 5) 規則動詞の現在形の変化 6) 期期中国試験の解答と解説 7) 名詞の信数形 7) 名詞の信数の形 10< 名詞の複数形	-						
(2)初級文法の基礎を経得し、同単な会話ができる。(定期試験と課題) (3)独和辞典を使用して平易なドイツ語文を活解し理解できる。(定期試験と課題) (1) 「提業項目」 内容 (2) 現在 内容 理解度の自己点検 1 「提案概要説明、ドイツ語が必然できる。 「工解の度合い] アルファイト) フ容が発音できる。 3 売着目(弓音) 母音と視覚音の減水がな発音ができる。 「理解の度合い] 4 売目(テ合) 日期前の現在形の変化 期調理人工がで置かった部分を理解しく書本を再確 6 規則動詞の現在形の変化 規則動詞の現在形の変化 転気型と同能しく置合 7 名詞と記詞の構えと文の作り方 不名詞と記詞の構造をとなの作り方 名詞の権数形 7 名詞の権数形 名詞の権数形の作り方と用法を理解する。 「試験の点数】 10 名詞の権数形 石定記詞の用法を理解する。 「理解の度合い] 11 所有記詞の現た形 石規同の指法の理解できる。 「 12 否定記詞の用法をご解する。 「 「 13 不規則動詞の現在形 不規則動の現た形 「 14 命令文、疑問文 命令表現音と提問之の用法を理解する。 「 15 前期間和 人称代名詞の見のたと用法をご認する。 「 16 人称代名詞 人称代名詞の変形と用法に認知する。 「 17 前面詞(1) 助動詞の言と基本規工を学ぶ。 18 前記のの動劇目 2) 助動副の意応となかたるがができる。 <							
(3)独和辞典を使用して平易なドイツ語文を読解し理解できる(定期試集と課題) 理解型の自己点検 回 授業項目 内容 理解型の自己点検 2 発音[(アルファペート) アルファペートの安子が発音できる。 (理解の定合い] 3 発音[(ワルファペート) アルファペートの安子が発音できる。 (理解の定合い] 3 7 日間の現在形を次の作り方 子音の基本的発音を理解し課留する。 (理解の定合い] 5 規則動詞の現在形を次の作り方 転割(調査、基本文型と用法が理解できる。 (認験の点数] 点 6 規則動詞の現在形を次の作り方 転割(調査、基本文型と用法が理解できる。 (認験の点数] 点 7 名詞の複数形 名詞の複数形 名詞の複数形 (認験の点数] 点 10 名詞の複数形 不規則動詞の現在形と定期まを理解する。 (理解の定合い] (理解の定合い] 12 否定認例の消法をジェ環解できる。 (理解の定合い] 点 13 所有認向の現在形 不規則動詞の意味と用法を理解する。 [理解の定点い] 14 合令文、疑問文 合令機工具合と聞次の用法を理解する。 [理解の定点い] 15 前期期の電話と解記 人称代名詞 前面目のの定体と用法を確解する。 [理解の定点い] 16 人称代名詞 前面目のの定体と目法に回家する。 [理解の定点い] 点 17 前置詞(2) 前置詞の意味と目本にしい容がる。 [理解の定点い] こ							
回 授業項目 内容 理解度の自己点検 1 提業概要説明、ドイツ語概観 ドイツ語がどんな言葉が概説できる. 「理解の度合い」 3 売音「「7」(アレファペート) アドファペートの文字が発音できる. 「理解の度合い」 3 売音「目(守音) 安音「日本の音音が発音を運搬し続置する. 「理解の度合い」 5 規則動詞の現在形の変化 規則動詞の現在形の変化 規則動詞の現在形が空きる. 「試験の点数」 6 規則動詞の現在形の変化 規則動詞の現在形法が理解できる. 「課解の度合い」 7 名詞と冠詞の基本のな影音が理解し、基本を空車 「試験の点点」 10 名詞の複数形 名詞の意形の作り方と用法を理解する. 「理解の度合い」 11 所有宮調のの用法 否定認めの思などに用法を経得する. 否定認知の思な形の作り方と用法を理解する. 「理解の度合い」 12 否定習詞の意形に 否定認知の意味と用法に対理解できる. 否定認知の意味と用法に登録する. 「試験の点数】 点 13 不規則動詞の現在形 石病見認の意味と用法に習知で理解できる. 「ご願意のの意味と用法にご問いて留解する. 「 14 命令実現号と腿向のたとを完ぶ 一 「 「 「 15 前期期に、試験の解剖の 人称代名詞の意味と出たこりにで留解する. 「 「 「 点 16 人称代名詞の 人称代名詞の意味と出たのたまれたこついて認知する.							
2 発音I(アルファペート) アルファペートの文字が発音できる.	<u> </u>				理解度の自己点検		
3 野香11(母香,福母音) 発音111(子音) 母音と複母音の基本的発音を理解し練習する. 子音の基本的発音を理解し練習する. 引し、記詞の現在形と文の作り方 6 規則動詞の現在形と文の作り方 7 名詞の複数形 8 前期中間試験の解答と解説 9 前期中間試験の解答と解説 10 名詞の複数形 7 名詞の方法 7 名詞の方法 7 名詞の 10 名称目の 7 奇力			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		【理解の度合い】		
4 野香111(子香) 規則動詞の現在形と交の作り方 子音の基本的増き理解し練習する. 規則動詞の現在形と文の作り方 5 規則動詞の現在形と文の作り方 助詞律文、基本文型と用法が理解できる. 名詞と冠詞の格変化 記録のの現本形と文の作り方 7 名詞の複数形 名詞の複数形 2 8 前期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を理解し、基本を再確 記する. 【試験の点数】. (理解の度合い] 9 前期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を理解し、基本を再確 記する. 【理解の度合い] 10 名詞の複数形 名詞の複数形の作り方と用法を理解する. 【理解の度合い] 11 所有冠詞の変化し油法を理解する. 【理解の度合い] 12 否定冠詞の周辺な形 不規則動詞の現在形と力法を理解する. 【理解の度合い] 13 不規則動詞の現在形と力法が理解できる. 小常規制にの現在形と力法が理解できる. (試験の点数]. 14 命令文、疑問文. 小常見会と提問文の用法を理解する. [理解の度合い] 13 不規則動詞の現在化と用法を理解する. 11 前面目の(注意整式る. 11 10 人称代名詞のの現在形と用法が理解する. [理解の度合い] 11 11 前面目の(注意たのを完成) (試験の点数). 点 12 力調調(1) 前面目のの定化と構成を完全を示. [理解の度合い] 13 前近の助動同の運業のに使用法に置かる. うからなかった部分を確認, 雨度,理解する. [理解の度合い] 24 授助中間試験の解答と解説 分かたいの定体と用法を学ぶ. (理解の医感しにと用法を			-				
5 規則動詞の現在形と文の作り方 6 規則動詞の現在形と文の作り方 7 名詞と冠詞の格文化 8 前期中間試験の解答と解説 9 前期中間試験の解答と解説 10 名詞の複数形 11 所有冠詞の現た形 12 否定冠詞の用法 13 不規則動詞の現在形 14 命令文,疑問文 15 前期期末試験の解答と解説 16 人称代名詞の復友を学ぶ、 17 前置詞(2) 18 前置詞(2) 19 前期期末試験の解答と解説 16 人称代名詞の法を定時 17 前置詞(2) 18 前置詞(2) 19 話法の助動詞(1) 10 前置詞の変化と基本構文と現たこのに智熱する. 17 前置詞(2) 18 前置詞の変化と基本構文と現在完了の基本形と現在完了(1) 19 話法の助動詞(1) 21 分離動詞の変化と基本構文を学ぶ. 22 動詞の意味と用法と現在完了の基本形と現在完了の基本形と現在完了の意本形と現在完了の基本形と現在完了の意义 23 发期中間試験の解答と解説 24 後期中間試験の解答と解説 7 方記方 29 形容詞 20 注意を指し、力の定要 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>							
6 規則動詞の現在形と文の作り方 名詞と冠詞の福文化 動詞構文、基本文型と用法が理解できる. 名詞と冠詞の基本的用法を理解する. 7 名詞と冠詞の福文化 名詞と冠詞の基本的用法を理解する. 8 前期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を理解し,基本を再確 認する. 9 前期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を理解し,基本を再確 記する. 10 名詞の複数形の作り方と用法を理解する. 「建築の度合い」 11 所有冠詞の変化と用法を性得する. 石定冠詞の周法を学び理解できる. 赤令表現等と疑問文の用法を理解する. 【建築の度合い」 12 否定冠詞の周法 西定冠詞の周法を学び理解できる. 赤令表現等と疑問文の用法を理解する. 【建築の度合い」 14 命令文,疑問文 赤令表現等と疑問文の用法を理解する. 【建築の度合い】 15 前期期未試験の解答と解説 (試験の点数】 (試験の点数】) 点 16 人称代名詞の意味と用法について習熟する. (運解の度合い】 (運解の度合い】 17 前置詞(1) 助動詞の意味と用法について習動する. (運解の度合い】 18 前量(2) 助動詞の意味と用法について習動する. (運解の度合い】 21 分類動詞 (1) (動詞の3 基本形と現在完了の基本構文と口ご (運解の度合い】 (運解の度合い】 22 動詞の (1) (運搬の面合に) (運搬の度合い】 (運搬の度合い】 22 動詞の (1) (運搬の配合の声法と解説 (運搬の度合い】 (運搬の度合い】 (運搬の度合い】							
7 名詞と冠詞の基本的用法を理解する. 8 前期中間試験の解答と解説 分かちなかった部分を理解し,基本を再確 記する。 9 前期中間試験の解答と解説 分かちなかった部分を理解し,基本を再確 記する。 10 名詞の複数形 「有冠詞の周法 所有冠詞の変化と用法を理解する。 11 所有冠詞の周法 不規則動詞の現在形 一名売定記詞の用法をび理解できる。 13 不規則動詞の現在形 一名売た記詞の用法を理解する。 14 命令文疑問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する。 15 前期期未試験の解答と解説 (試験の点数)」点 16 人称代名詞 前間の指数にと用法に回いて器執する。 【理解の度合い】 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法について器執する。 (試験の点数)」点 18 前置詞の意味と用法について器執する。 (運解の度合い】 19 話法の助動詞(2) 前動詞の意味と用法について置熱する。 (運解の度合い】 24 按範印 一のも広の意味を必ずぶ。 (運輸の度)」点 25 過去形 現在完了の市法と現在完了(1) 助動詞の3基本形と現在完了の高速を挙ぶ。 (運輸の度合い】 26 技術間に説験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する。 (運輸の度合い】 27 受動文 、現在完了の市法を挙ぶ。 (運輸の度合い換え、 点 29 形容詞 第2 第2 (運輸の度合い換え、 点 (運輸の度合い換え、 点 29 形容詞 一の作品の管容と解説 一のたるに」 点 (運輸の度合い換え、 点 <td< td=""><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	-						
9 前期中間試験の解答と解説 認する。 分からなかった部分を理解し、基本を再確 認する。 【理解の度合い】 10 名詞の複数形 所有冠詞の用法 所有冠詞の変化と用法を挫解する。 所有冠詞の変化と用法を準得する。 【試験の点数】 11 所有冠詞の現在形 命令文、提問文 の定記の可法・ 定記詞の用法を学び理解できる。 【試験の点数】 13 不規則動詞の現在形 命令文、提問文 合令表現等と疑問文の用法を学び理解できる。 14 命令文、提問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する。 【試験の点数】 15 前期期末試験の解答と解説 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【理解の度合い】 18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【 20 試験の解答と解説 分がらなかった部分を確認,再度,理解する。 【 21 分離動詞の構文と用法について習熟する。 過 22 動詞のる基本形と現在完了(1) 動詞のる基本形と現在完了の局法に留熟する。 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認、再したしいて習熟する。 24 役割中で置試験の解答と解説 分からなかった部する。 25 過去形							
9 前期中間試験の解答と解説 認する。 分からなかった部分を理解し、基本を再確 認する。 【理解の度合い】 10 名詞の複数形 所有冠詞の用法 所有冠詞の変化と用法を挫解する。 所有冠詞の変化と用法を準得する。 【試験の点数】 11 所有冠詞の現在形 命令文、提問文 の定記の可法・ 定記詞の用法を学び理解できる。 【試験の点数】 13 不規則動詞の現在形 命令文、提問文 合令表現等と疑問文の用法を学び理解できる。 14 命令文、提問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する。 【試験の点数】 15 前期期末試験の解答と解説 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【理解の度合い】 18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【 20 試験の解答と解説 分がらなかった部分を確認,再度,理解する。 【 21 分離動詞の構文と用法について習熟する。 過 22 動詞のる基本形と現在完了(1) 動詞のる基本形と現在完了の局法に留熟する。 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認、再したしいて習熟する。 24 役割中で置試験の解答と解説 分からなかった部する。 25 過去形							
9 前期中間試験の解答と解説 認する。 分からなかった部分を理解し、基本を再確 認する。 【理解の度合い】 10 名詞の複数形 所有冠詞の用法 所有冠詞の変化と用法を挫解する。 所有冠詞の変化と用法を準得する。 【試験の点数】 11 所有冠詞の現在形 命令文、提問文 の定記の可法・ 定記詞の用法を学び理解できる。 【試験の点数】 13 不規則動詞の現在形 命令文、提問文 合令表現等と疑問文の用法を学び理解できる。 14 命令文、提問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する。 【試験の点数】 15 前期期末試験の解答と解説 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する。 【試験の点数】 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【理解の度合い】 18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法について習熟する。 【 20 試験の解答と解説 分がらなかった部分を確認,再度,理解する。 【 21 分離動詞の構文と用法について習熟する。 過 22 動詞のる基本形と現在完了(1) 動詞のる基本形と現在完了の局法に留熟する。 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認、再したしいて習熟する。 24 役割中で置試験の解答と解説 分からなかった部する。 25 過去形							
10 名詞の複数形 記する. 名詞の複数形の作り方と用法を理解する. 11 所有冠詞のの用法 所有冠詞の変化と用法を準修得する. 12 否定冠詞の用法 否定冠詞の用法を学び理解できる. 14. 命令文,疑問文 命令表現考と疑問文の用法を理解する. 15 前期期末試験 【試験の点数】 16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する. 17 前置詞(1) 前置詞の意味と相法に習熟する. 18 前置詞(2) 前置詞の意味と相法に習熟する. 19 話法の助動詞(2) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. 19 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法にごいて習熟する. 20 動話の意味と用法にごいて習熟する. 【理解の度合い】 21 分離動詞の意味と用法にごいて留熟する. [22 動詞の3基本形と現在完了(1) 助動詞の変化と基本構文と学ぶ. 【 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. [24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. [25 過去形 過去形の変化と基本構文と学ぶ. [26 接続詞と副文 受動能の基本相支と用法を学ぶ. [27 受動文 受動能の基本構文と用法を完ぶ. [28 27 反動文 受動能の基本構文と行法を学ぶ. [29 形容詞 不定詞の意味と書本用法を空ぶ. [29 形容詞 一二 [[29 一二 一二 「 [20 次常詞 一二	8	前期	中間試験				
10 名詞の複数形 名詞の複数形の作り方と用法を理解する. 所有冠詞のの用法 所有冠詞の変化と用法を準切理解できる. の定冠詞の用法を学び理解できる. 11 所有冠詞の変化と用法を準切理解できる. 12 否定冠詞の用法を準び理解できる. 14 命令文,疑問文 命令衣,疑問令と疑問、 15 前期期末試験の解答と解説 【試験の点数】」点 16 人称代名詞 小都代名詞のを化と用法を理解する. 17 前置詞(1) 前置詞の格支配を学ぶ. 19 話法の助動詞(2) 前置詞のを化と基本構文を学ぶ. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 分離動詞の意味と用法について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 23 後期中間試験の解答と解説 「なたまっ個文を学ぶ. 24 後期中間試験の解答と解説 「なた方での用法に習熟する. 25 過去形と現在完了(2) 3.現在完了の用法に習熟する. 26 接続詞と副文 「なたたっの市法に習熟する. 27 受動気 変化 受動影の基本構成を学ぶ. 29 形容詞 一次定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 一次定詞の意味と発音練習が最も、 29 形容詞 一次定時一年し、領極的に発話練習が最も重要である. 【総合達成度】 復加日標の(1) ~(3)について、 (調査の試験のに発行して、 (認給令達成目標) 29 「数部 「数和辞史を家庭や授業にまれに「た用すること、 20 赤、「投解的	9	前期	中間試験の解答と解説		【理解の度合い】		
11 所有冠詞の変化と用法を修得する. 12 否定冠詞の用法 否定冠詞の用法が可解できる. 13 不規則動詞の現在形 不規則動詞の現在形 14 命令文、疑問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する. 15 前期期末試験の解答と解説 【試験の点数】点 16 前期末試験の解答と解説 【試験の点数】点 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法に習熟する. 18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法について習熟する. 19 話法の助動詞(1) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞の 3基本形と現在完了(1) 10 前置詞の意味と用法について習熟する. [証験の点数] 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 動詞の3基本形と現在完了の再法に習熟する. 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解す 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 25 過去形 過去形の変化と基本構文と学ぶ. 26 接続詞と副文 分からなかった部分を確認,再度,空ぶ。. 27 受動文 受動意の意味と基本用法を学ぶ. 28 辺へ定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 形むい外国語の学習と解説 【試験の点数】 30 後期期末試験の解答と解説 一 「該金融の作者でとしかにあいた 29 形容詞 用 形面の意味と	10						
12 否定冠詞の用法 否定冠詞の用法を学び理解できる. 13 不規則動詞の現在形 不規則動詞の現在形と用法が理解できる. 14 命令文、疑問文 命令表現等と疑問文の用法を理解する. 15 前期期末試験の解答と解説 【試験の点数】点 16 人称代名詞 前置詞の含成た形 17 前置詞(1) 前置詞の客味と用法に認知する. 18 前置詞の名味と用法について習熟する. 【理解の度合い】 19 話法の助動詞(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 分離も回の進火と異本構文を学ぶ. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 12 動詞の3基本形と現在完了(1) 10 13 前置 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 14 技術中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 15 過去形 一日本構文と同法に習熟する. 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 25 過去形 一日本構文と用法を学ぶ. 26 投続詞と副文 受動態の意味と単素に習熟する. 27 受動文 受動態の意味と基本相対を学ぶ. 28 Z0 不定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 一日本目を連載他し、独和幹典を家庭や授業において活用すること、また,日頃から 復営を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用すること、お供用にしい性様 28 女 相 <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	-						
13 不規則動詞の現在形 命令文、疑問文 不規則動詞の現在形と用法が理解できる. 命令表現等と疑問文の用法を理解する. 15 前期期末試験の解答と解説 (試験の点数) 16 人称代名詞 前置詞(1) 人称代名詞の変化と用法を理解する. 17 前置詞(2) 前置詞の意味と用法に習熟する. 18 前置詞(2) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. 19 話法の助動詞(1) 助動詞の変化と基本構文と学ぶ. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の変化と用法に習熟する. 21 分離動詞 分離動詞の構文と用法について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 動詞の意味と用法について習熟する. 23 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 分からなかった部分を確認,再度,理解す る.過去形の変化と基本構文を学ぶ. [試験の点数] 24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 分からなかった部分を確認,再度,理解す る.過去形の変化と基本構文と用法を学ぶ. [理解の度合い] 25 過去形 、現在完了(2) 過去形の変化と基本構文と用法を学ぶ. [建解の度合い] 25 漫子形 過去形の変化と基本構文と用法に習熟する. [建解の度合い] 26 投続詞 役 日本構文と同意. [建解の度合い] 27 受動文 受動態の意味と構文を学ぶ. [建解の度合い] 28 辺 不定詞 形容詞の格変化と用法に習熟する. [建解の点数) 29 形容詞 形の支援の意味 [ま読の点数] [30 後期期末試験の解答と解説 新町中広.(他,「シュトラーセンノイ」(コンパクト版),朝日出版社 [<							
15 前期期未試験の解答と解説 【試験の点数】 点 16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する. 「 16 人称代名詞 前置詞の格支配を学ぶ. [理解の度合い] 17 前置詞(1) 前置詞の商味と用法に習熟する. [理解の度合い] 18 前置詞(2) 前面前の意味と用法にご知する. [20 話法の助動詞(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. [20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. . 21 分離動詞 分離動詞 . . 22 動詞の3基本形と現在完了(1) . . . 23 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. [. 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. [. 25 過去形 .							
前期期末試験の解答と解説 人称代名詞の変化と用法を理解する. 【理解の度合い】 16 人称代名詞 小称代名詞の変化と用法を理解する. 【理解の度合い】 17 前置詞(1) 前置詞の意味と用法に習熟する. 「前置詞の意味と用法にごいて習熟する. 19 話法の助動詞(1) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. 「助動詞の意味と用法について習熟する. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 「前面の3基本形と現在完了(1) 21 分離動詞の満女と用法について習熟する. 「前面の2番(本部と現在完了(2)) 「前面の3基本形と現在完了の基本構文と言葉の 22 動動の3基本形と現在完了(1) 「助面の2番(本部と現在完了の基本構文を学ぶ. 【試験の点数】 23 後期中間試験 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 【理解の度合い】 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 【理解の度合い】 25 過去形 「現在完了の用法に習熟する 「過去形の変化と基本構文を学ぶ. 【理解の度合い】 26 接続詞と副文 一次定詞の意味と基本構文を学ぶ. 【理解の度合い】 27 受動文 受動態の意味と基本構文を学ぶ. 28 ZU 不定詞 不定詞の意味と基本開注と置次する. 29 形容詞 新しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた。 29 人名 新しい外の語の学習として、初級文法の理解と完正やが可えると、ま	14	命令3	文,疑問文	命令表現等と疑問文の用法を理解する.			
16 人称代名詞 人称代名詞の変化と用法を理解する. 【理解の度合い】 17 前置詞(1) 前置詞の格支配を学ぶ. 前置詞の意味と用法に習熟する. [理解の度合い] 18 前置詞(2) 前動動詞の変化と基本構文を学ぶ. [」 20 話法の助動詞(1) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. [」 21 分離動詞 分離動詞の意味と用法について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 「」 動詞の3基本形と現在完了の基本構文について習熟する. 23 後期中間試験 (」 (」 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. [」 現在完了(2) 3.現在完了の用法に習熟する. [」 25 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. [」 26 接続詞と副文 (公 (定属後語と記文の基本用法を学ぶ. 27 受動文 受動態の基本構文と判法を学ぶ. 28 だい下定詞 不定詞の意味とと用法に習熟する. [試験の点数]. 点 29 形容詞の解答と解説 新しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた。 30. 後期期未試験の解答と解説 新町寺中	15	前期	期末試験		【試験の点数】 点		
17 前置詞(1) 前置詞の格支配を学ぶ. 18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法に習熟する. 19 話法の助動詞(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 力離動詞の意味と用法について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 動詞の3基本形と現在完了の基本構文について学ぶ. 23. 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 現在完了(2) る.現在完了の用法に習熟する. 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解する. 25 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 26 接続詞と副文 ジがちなかった部分を確認,再度,理解する. 27 受動文 受動態の基本構文と用法た学ぶ. 28 ZU 不定詞 不定詞の意味と基本相法を学ぶ. 29 形容詞の格変化と用法に習熟する. 【試験の点数】 30 後期期未試験 【 30 後期期未試験 【 30 後期期未試験 【 31 第日前の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 【総合達成度】 28 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 [] 連和目 英語A、プロジェクト演習 11 違成目標の(1) ~ (3)についてく回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数)		前期	期末試験の解答と解説				
18 前置詞(2) 前置詞の意味と用法に習熟する. 19 話法の助動詞(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 動詞の3基本形と現在完了の基本構文について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了の基本構文について習熟する. 23 後期中間試験 (試験の点数) 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解す 現在完了(2) 3.現在完了の用法に習熟する. 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 3.現在完了の用法に習熟する. 25 過去形 過去形 一週五形の変化と基本構文を学ぶ. 26 接続詞と副文 27 受動文 28 20 不定詞 29 形容詞 第6回 一週額の意能とと基本相法を学ぶ. ※容詞 不定詞の意味と基本相法を学ぶ. ※容詞 第6回意能と包含 19 形のinpa語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 10 小野で広,他,「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 [関連科目 英語A、プロジェクトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 [関連科目 英語A、プロジェクト演習1 第4 </td <td>16</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>【理解の度合い】</td>	16				【理解の度合い】		
19 話法の助動詞(1) 助動詞の変化と基本構文を学ぶ. 20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 分離動詞 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 助司の意味と用法について習熟する. 23 後期中間試験 (試験の点数) 24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) (試験の点数) 25 過去形 (理解の度合い) 26 接続詞と副文 (足解的支持法の意味と基本構文を学ぶ. 27 受動文 (受動態の基本構文と用法を学ぶ. 29 形容詞 (足解的支持法を学ぶ. 20 不定詞 不定詞の意味と基本相法を学ぶ. 29 形容詞 (試験の点数) 30 後期期未試験の解答と解説 (注解の原始支持法に習知する. 30 後期期未試験の解答と解説 (試験の点数) 変 新しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた (総合達成度) 参 书 図 書 新野守広、他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 (総合達成度) 参 者 図 書 (注意の目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. (総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)							
20 話法の助動詞(2) 助動詞の意味と用法について習熟する. 21 分離動詞 分離動詞の満文と用法について習熟する. 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 助動詞の意味と用法について習熟する. 23 後期中間試験 の3基本形と現在完了(1) 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解す 25 過去形 3.現在完了の用法に習熟する. 26 接続詞と副文 分からなかった部分を確認,再度,理解す 27 受動文 受動態の基本構文と考示. 28 ZU 不定詞 一 29 形容詞 不定詞の意味と患本用法を学ぶ. 29 形容詞 一 30 後期期未試験の解答と解説 第断しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた (総合達成度) 歳望を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用すること、また、日頃から 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度] 教 科 書 新野守広、他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考 図 書 関連 科 目 英語A、プロジェクト演習 II 違成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数)							
21 分離動詞 22 動詞の3基本形と現在完了(1) 23 後期中間試験の部答と解説 現在完了(2) 24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 25 過去形 26 接続詞と副文 27 受動文 28 ZU 不定詞 29 形容詞 30 後期期末試験 後期期末試験の解答と解説 21 新しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である。 教 科 書 新野守広、他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連 科 目 英語A, プロジェクト演習 II 違症成目標の(1) ~ (3)について4 回の試験と課題・小テストで評価する。 総合評価=0.8x(4 回の定期試験の平均) + 0.2x(課題・小テストの点数)							
11て学ぶ. (試験の点数) 点 23 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 分からなかった部分を確認,再度,理解す る.現在完了の用法に習熟する. 【試験の点数】 点 24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 分からなかった部分を確認,再度,理解す る.現在完了の用法に習熟する. 【理解の度合い】 25 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. (26 接続詞と副文 受動文 29 一 (28 20 不定詞 不定詞の意味と基本相法を学ぶ. (29 形容詞 一 (30 後期期末試験 ((29 形容詞 一 (30 後期期末試験 ((29 形容詞 ((30 後期期末試験 ((29 がしり外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用すること、また、日頃から 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. (教 科 書 新野守広,他,「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 ((参考図書 関連科 目 英語A, プロジェクト演習 11 違成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数)							
23 後期中間試験 【試験の点数】 点 24 後期中間試験の解答と解説 分からなかった部分を確認,再度,理解す 【試験の点数】 点 25 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 【理解の度合い】 26 接続詞と副文 従属接続詞と副文の基本相法を学ぶ. 受動態の基本構文と用法を学ぶ. (11) 27 受動文 受動態の基本構文と用法を学ぶ. ア定詞の意味と基本用法を学ぶ. (11) 28 20 不定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. アを詞の 30 後期期末試験 (11) (11) (11) 29 形容詞 形の約水なの理解と発音練習が最も重要であるた (11) 30 後期期末試験の解答と解説 (11) (11) (11) 29 形容詞 (11) (11) (11) (11) (11) 30 後期期末試験の解答と解説 (11) <	22	動詞(の3基本形と現在完了(1)	動詞の3基本形と現在完了の基本構文につ			
24 後期中間試験の解答と解説 現在完了(2) 分からなかった部分を確認,再度,理解す 3.現在完了の用法に習熟する. 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 【理解の度合い】 25 過去形 。現在完了の用法に習熟する. 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 【理解の度合い】 26 接続詞と副文 従属接続詞と副文の基本用法を学ぶ. 受動態の基本構文と用法を学ぶ. 子で詞の意味と基本用法を学ぶ. 予定詞の意味と基本用法を学ぶ. 形容詞の格変化と用法に習熟する. 【試験の点数】 28 ZU 不定詞 形容詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 予容詞の格変化と用法に習熟する. 【試験の点数】 30 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 30 後期期末試験の解答と解説 【総合達成度】 第しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である。 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 【総合達成度】 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習 II 達成目標の(1) ~ (3)について 4 回の試験と課題・小テストで評価する。 4 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数) 4 4				いて学ぶ.			
現在完了(2) る.現在完了の用法に習熟する. 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 25 過去形 26 接続詞と副文 27 受動文 28 20 不定詞 29 形容詞 30 後期期末試験 運修上の注意 新しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 教 科 書 新野守広,他,「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A, プロジェクト演習 II 違成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数)							
25 過去形 過去形の変化と基本構文を学ぶ. 26 接続詞と副文 従属接続詞と副文の基本用法を学ぶ. 27 受動文 受動節の基本構文と用法を学ぶ. 28 20 不定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 形容詞の格変化と用法に習熟する. 30 後期期末試験 【試験の点数】 適比り外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 開連科目 英語A,プロジェクト演習 II 違成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8x(4回の定期試験の平均)+0.2x(課題・小テストの点数)	24				【理解の度合い】		
26 接続詞と副文 従属接続詞と副文の基本用法を学ぶ. 27 受動文 受動態の基本構文と用法を学ぶ. 28 ZU 不定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 形容詞の格変化と用法に習熟する. 30 後期期末試験 【試験の点数】 適 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 変 一 参考」 履修上の注意 新町い外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他,「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 【総合達成度】 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習 II 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	25						
27 受動文 受動態の基本構文と用法を学ぶ. 28 ZU 不定詞 不定詞の意味と基本用法を学ぶ. 29 形容詞 形容詞の格変化と用法に習熟する. 30 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期前末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期前未試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期前未試験の解答と解説 【総合達成度】 後期方式しい外国語の学習として、初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 人の注意 め、先ず、授業に集中し、積極的に発話練習等に参加すること、また、日頃から 復習を継続し、独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教科書 新野守広、他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版)、朝日出版社 参考 図書 関連科目 英語A、プロジェクト演習 II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)							
29 形容詞 形容詞の格変化と用法に習熟する. 30 後期期末試験 【試験の点数】 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 度修上の注意 新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 [関連科目 英語A,プロジェクト演習 II 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)							
30 後期期末試験 【試験の点数】 点 30 後期期末試験の解答と解説 【試験の点数】 点 後期期末試験の解答と解説 新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた (総合達成度】 腐修上の注意 新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた 【総合達成度】 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である。 (総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習 II 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)							
後期期末試験の解答と解説 新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるため,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数) ●	29	形容詞	i	形容詞の格変化と用法に習熟する.			
後期期末試験の解答と解説 新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるため,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 【総合達成度】 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数) ●		<u>∕</u> 幺曲+			【試験の占約】 上		
新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である。 教科書新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 な話 A, プロジェクト演習 II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する。 総合評価 = 0.8 × (4回の定期試験の平均) + 0.2 × (課題・小テストの点数) (総合達成度)					⊾汕喇────────────────────────────────────		
履修上の注意 め,先ず,授業に集中し,積極的に発話練習等に参加すること.また,日頃から 復習を継続し,独和辞典を家庭や授業において活用することが肝要である. 教 科 書 新野守広,他、「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	新しい外国語の学習として,初級文法の理解と発音練習が最も重要であるた			刃級文法の理解と発音練習が最も重要であるた	【総合達成度】		
教 科 書 新野守広,他,「シュトラーセ・ノイ」(コンパクト版),朝日出版社 参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	履修上0	の注意	め,先ず,授業に集中し,積極的	りに発話練習等に参加すること.また,日頃から			
参考図書 関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1)~(3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	+++						
関連科目 英語A,プロジェクト演習II 達成目標の(1) ~ (3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価=0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	教 科	「書	新野守広,他, 'シュトラー	セ・ノイ」(コンバクト版),朝日出版社			
達成目標の(1)~(3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価 = 0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	参考	図書					
達成目標の(1)~(3)について4回の試験と課題・小テストで評価する. 総合評価 = 0.8×(4回の定期試験の平均)+0.2×(課題・小テストの点数)	関連和	科目	英語A,プロジェクト演習 II				
総合評価 総合評価 = 0.8×(4回の定期試験の平均) + 0.2×(課題・小テストの点数)							
	総合言	評価	総合評価 = 0.8 × (4 回の定期詞	ば験の平均) + 0.2 × (課題・小テストの点数)			
	総合評価が 60 点以上を合格とする.				【総合評価】 点		